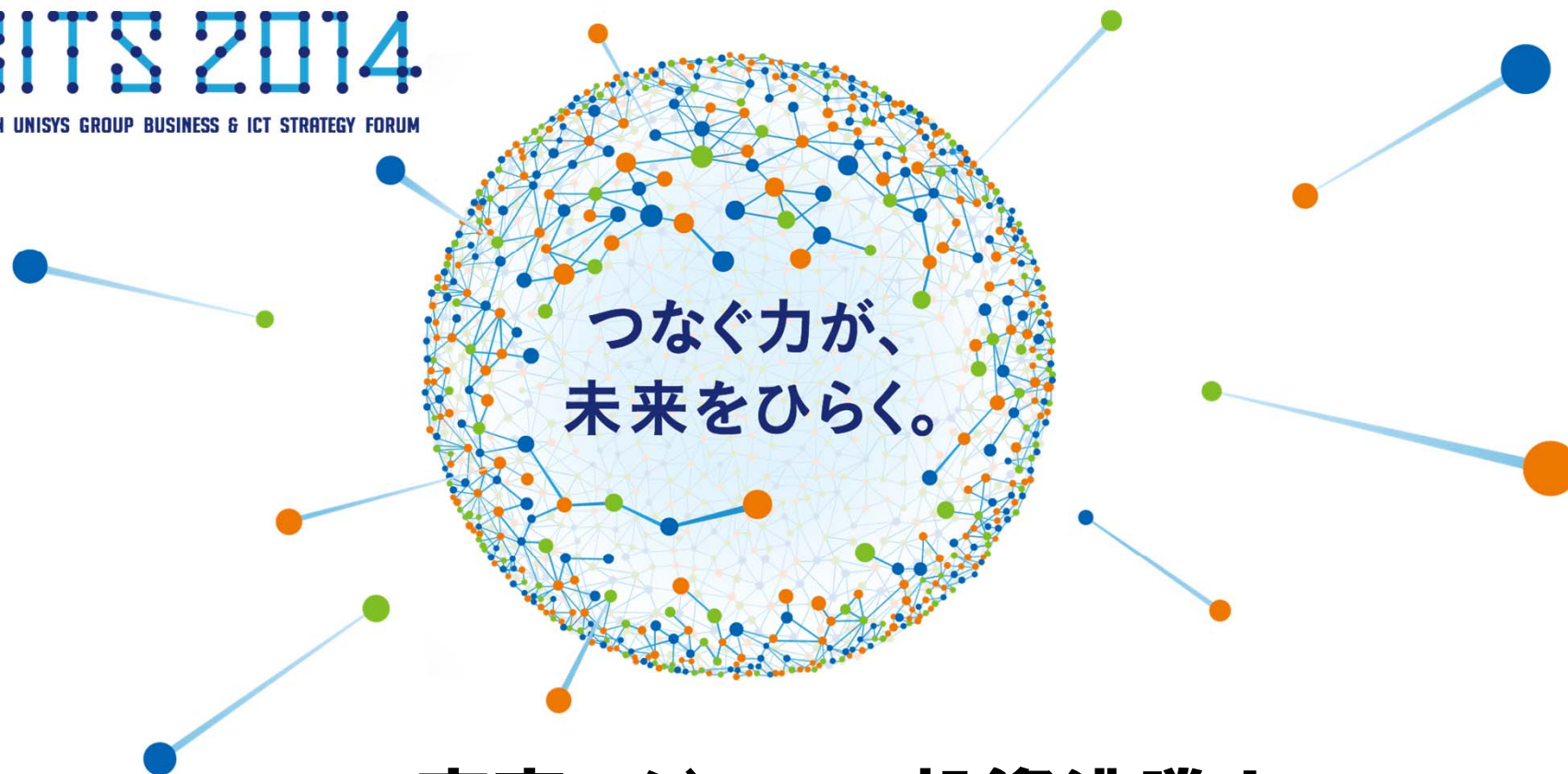


BITS 2014

NIHON UNISYS GROUP BUSINESS & ICT STRATEGY FORUM



東南アジアへの投資沸騰！

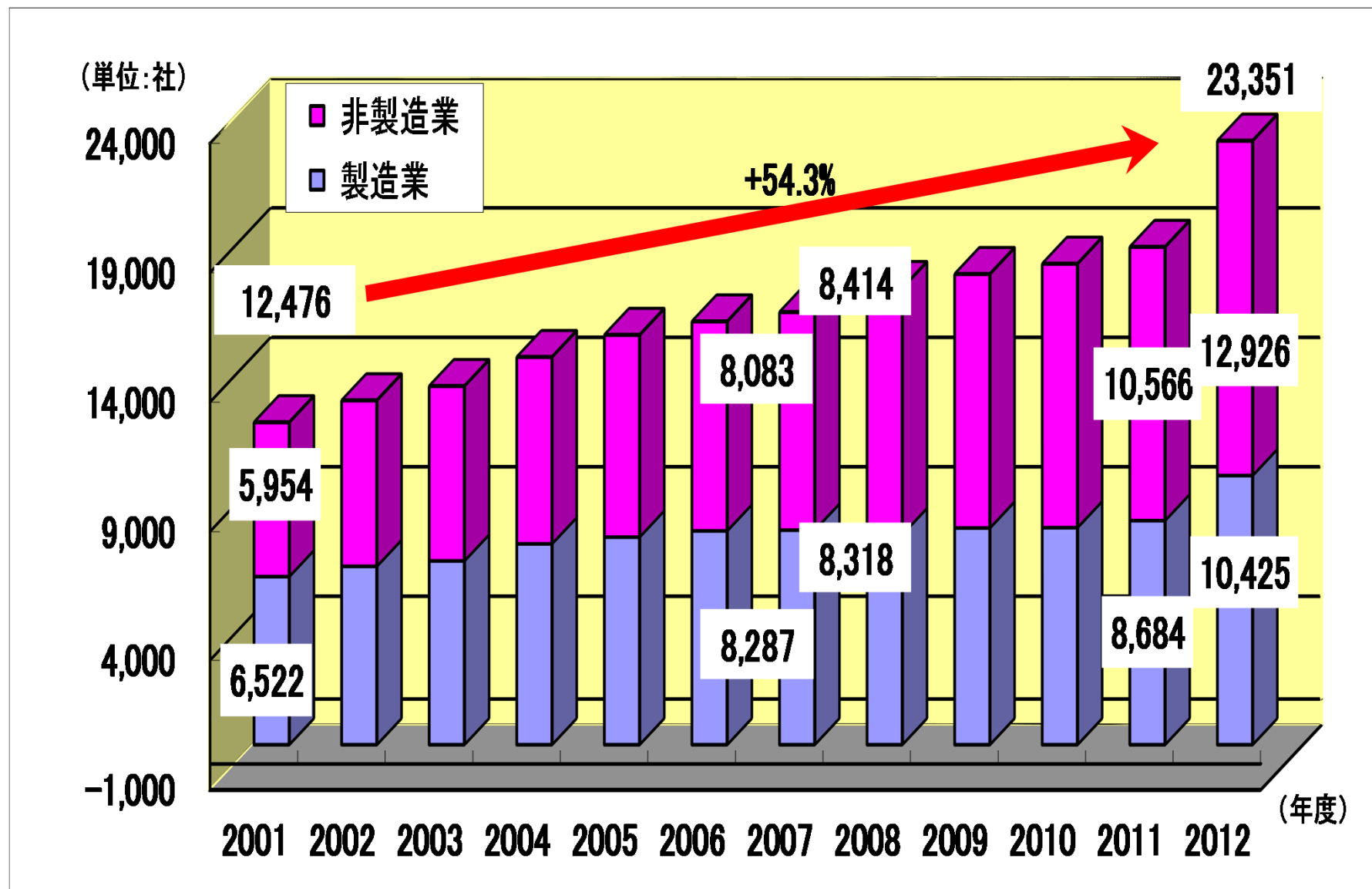
経済発展著しい東南アジア諸国における新たな取組み

日本ユニシス株式会社
篠崎 幸弘

UNISYS

- 1. グローバル化の伸展～海外拠点の増加～
- 2. 海外生産拠点の動向
- 3. 新規設立現地法人企業数
- 4. 設備投資額の推移(主要地域)
- 5. 企業の進出意欲の変遷
- 6. 進出国の課題
- 7. 進出企業が直面する課題
- 8. 日本ユニシスグループ グローバル展開
- 9. 新生ユニアデックス誕生
- 10. 導入事例
- 11. グローバルビジネス関連セッション
- 12. 関連展示の紹介

1. グローバル化の伸展～海外拠点の増加～



(備考)「海外事業活動基本調査の結果」より作成

2. 海外生産拠点の動向

	2011				2012			
	製造業	非製造業	製造業比率	非製造業比率	製造業	非製造業	製造業比率	非製造業比率
全地域	6,522	5,954	52.28	47.72	10,425	12,926	44.64	55.36
アメリカ	1,203	1,194	50.19	49.81	1,081	1,893	36.35	63.65
中国本土	1,156	401	74.25	25.75	3,879	2,600	59.87	40.13
タイ	584	276	67.91	32.09	1,071	736	59.27	40.73
インドネシア	357	141	71.69	28.31	516	271	65.57	34.43
ベトナム	89	31	74.17	25.83	402	208	65.90	34.10
シンガポール	280	413	40.40	59.60	217	757	22.28	77.72
インド	84	25	77.06	22.94	197	213	48.05	51.95

(備考)「海外事業活動基本調査の結果」より作成

3. 新規設立現地法人企業数

- 2005年頃から製造業の進出よりも非製造業の新規設立現地法人企業数が上回っている。
- 2005年以降ではタイ（2005年）とインドネシア（2005年、2010年）で製造業の新規設立現地法人企業数が上回ったのみである。
- 2011年からASEAN10（マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア）の新規設立現地法人企業数（全業種）が中国のものを上回るようになった。

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
全地域	製造業	186	188	156	202	182	151	132	101	82	123	186	231
	非製造業	154	235	226	265	313	276	277	263	228	279	451	526
アメリカ	製造業	42	15	13	14	25	16	14	8	11	10	9	24
	非製造業	15	31	29	35	46	41	26	29	24	19	38	42
中 国	製造業	48	87	91	104	72	55	36	38	33	48	59	64
	非製造業	28	69	73	93	104	97	70	58	46	80	95	76
タ イ	製造業	20	13	7	6	11	11	11	9	7	8	14	27
	非製造業	7	15	13	12	10	17	15	21	15	12	22	50
インドネシア	製造業	6	3	5	4	7	2	4	1	3	4	16	25
	非製造業	6	5	5	6	8	2	6	3	7	2	25	32
シンガポール	製造業	6	2	2	4	3	4	2	4	1	3	1	1
	非製造業	4	6	4	12	13	4	7	7	14	23	25	33
ASEAN10	製造業							30	25	12	24	62	72
	非製造業							48	52	50	48	110	161

（備考）「海外事業活動基本調査の結果」より作成

ASEAN10は2007年から集計され、公表されています。

4. 設備投資額の推移(主要地域)

			(単位:百万円)					
			2001	2002	2003	2004	2005	2006
全地域			3,533,171	3,958,647	2,816,174	3,537,856	4,412,255	4,981,129
	北 米		1,295,089	1,117,785	1,037,065	1,002,581	1,323,464	1,506,977
	アジア		926,500	1,322,631	1,029,642	1,460,671	1,875,900	2,121,323
		中国本土	261,996	296,846	295,743	482,014	610,282	756,343
		ASEAN4	456,402	468,600	436,284	581,358	672,759	729,881
	欧 州		955,727	1,104,855	470,477	611,221	708,090	727,956
			2007	2008	2009	2010	2011	2012
全地域			6,452,735	5,099,573	3,589,512	4,102,133	5,096,808	6,269,954
	北 米		2,605,031	1,451,656	1,320,052	1,472,445	1,577,710	2,027,295
	アジア		2,282,701	2,059,275	1,376,506	1,634,362	2,218,156	2,793,415
		中国本土	785,969	693,547	501,922	451,289	650,515	775,486
		ASEAN4	865,343	733,256	395,318	609,027	897,733	1,320,884
		ASEAN10	1,072,754	935,836	573,097	757,387	1,073,050	1,557,702
	欧 州		787,651	850,975	483,341	428,576	607,905	606,936

(備考) 「海外事業活動基本調査の結果」より作成

ASEAN10は2007年から集計され、公表されています。

5. 企業の進出意欲の変遷

- 過去5年間、上位5か国における企業が有望な理由と考える項目は、市場の成長性、規模に関する項目が49.3%、人材関連項目が37.3%、サプライチェーン関連項目が13.3%を占めている。
- 各国とも第1位は、市場の成長性である。

2013年度の 国順位	項目 順位	有望な理由									
		2009		2010		2011		2012		2013	
		項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)
インドネシア 第1位	1	市場の成長性	64	市場の成長性	71.4	市場の成長性	81.6	市場の成長性	83.7	市場の成長性	84.2
	2	安価な労働力	46	安価な労働力	51.4	安価な労働力	46.1	安価な労働力	40.4	安価な労働力	38.1
	3	組立メーカーへの 供給拠点	32	現地市場の規模	24.8	現地市場の規模	27.7	組立メーカーへの 供給拠点	27.9	現地市場の規模	30.7
インド 第2位	1	市場の成長性	90.2	市場の成長性	89.0	市場の成長性	90.5	市場の成長性	84.9	市場の成長性	87.0
	2	安価な労働力	38.5	安価な労働力	43.9	安価な労働力	39.6	安価な労働力	38.0	安価な労働力	33.7
	3	組立メーカーへの 供給拠点	19.3	組立メーカーへの 供給拠点	19.3	現地市場の規模	24.4	現地市場の規模	26.5	現地市場の規模	25.5
タイ 第3位	1	市場の成長性	48.1	市場の成長性	49.2	市場の成長性	58.5	市場の成長性	53.1	市場の成長性	60.0
	2	安価な労働力	41.7	安価な労働力	44.7	安価な労働力	41.5	安価な労働力	36.3	現地市場の規模	34.6
	3	第三国輸出拠点	26.9	組立メーカーへの 供給拠点	31.8	組立メーカーへの 供給拠点	33.3	組立メーカーへの 供給拠点	30.6	安価な労働力	32.4
中国 第4位	1	市場の成長性	84.8	市場の成長性	87.8	市場の成長性	82.3	市場の成長性	73.4	市場の成長性	67.8
	2	安価な労働力	44.0	現地市場の規模	38.1	現地市場の規模	46.4	現地市場の規模	46.8	現地市場の規模	61.2
	3	現地市場の規模	32.8	安価な労働力	35.3	安価な労働力	32.8	組立メーカーへの 供給拠点	27.9	組立メーカーへの 供給拠点	26.8
ベトナム 第5位	1	市場の成長性	60.4	市場の成長性	61.2	市場の成長性	70.5	市場の成長性	67.5	市場の成長性	66.4
	2	安価な労働力	57.7	安価な労働力	61.2	安価な労働力	63.1	安価な労働力	58.8	安価な労働力	57.5
	3	優秀な人材	21.5	優秀な人材	20.6	優秀な人材	21.5	優秀な人材	18.8	優秀な人材	25.3

(備考) わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告－海外直接投資アンケート結果－より作成

市場の成長性、規模に関する項目。 安価な労働力、優秀な人材は人材関連項目。白地は、サプライチェーン関連項目。

6. 進出国の課題

- 過去5年間、上位5か国における企業が進出国の課題と考える項目は、社会構造関連項目（治安・社会情勢が不安、インフラが未整備、法制度の運用が不透明）が50.0%、人材関連項目が28.3%、市場競合関連項目が23.7%を占めている。

2013年度 の国順位	項目 順位	課題									
		2009		2010		2011		2012		2013	
		項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)	項目	回答率 (%)
インドネシア	1	治安・社会情勢が不安	41.7	治安・社会情勢が不安	28.6	他社との激しい競争	38.7	他社との激しい競争	38.0	労働コストの上昇	41.2
第1位	2	インフラが未整備	35.4	他社との激しい競争	25.5	インフラが未整備	35.3	インフラが未整備	33.3	インフラが未整備	31.4
	3	法制度の運用が不透明	27.1	法制度の運用が不透明	22.4	法制度の運用が不透明	31.9	労働コストの上昇	31.6	法制度の運用が不透明	30.4
		管理職クラスの人材確保が困難労働コストの上昇	27.1								
インド	1	インフラが未整備	46.9	インフラが未整備	47.0	インフラが未整備	47.8	インフラが未整備	47.8	インフラが未整備	57.2
第2位	2	治安・社会情勢が不安	30.0	他社との激しい競争	31.6	他社との激しい競争	38.0	他社との激しい競争	33.7	他社との激しい競争	33.0
	3	他社との激しい競争	29.6	法制度の運用が不透明	26.9	法制度の運用が不透明	31.0	法制度の運用が不透明	32.9	法制度の運用が不透明	30.9
タイ	1	他社との激しい競争	38.5	治安・社会情勢が不安	50	治安・社会情勢が不安	45.1	労働コストの上昇	53.3	労働コストの上昇	56.1
第3位	2	管理職クラスの人材確保が困難	29.8	他社との激しい競争	32.8	労働コストの上昇	38.3	他社との激しい競争	40.1	他社との激しい競争	46.5
	3	治安・社会情勢が不安	27.9	管理職クラスの人材確保が困難	30.5	他社との激しい競争	38.3	管理職クラスの人材確保が困難	25.5	管理職クラスの人材確保が困難	22.9
中国	1	労働コストの上昇	56.3	労働コストの上昇	63.7	労働コストの上昇	74.0	労働コストの上昇	76.3	労働コストの上昇	77.1
第4位	2	法制度の運用が不透明	55.7	法制度の運用が不透明	57.8	法制度の運用が不透明	59.9	法制度の運用が不透明	57.3	他社との激しい競争	62.0
	3	他社との激しい競争	50.3	他社との激しい競争	56.5	他社との激しい競争	55.5	他社との激しい競争	52.3	法制度の運用が不透明	55.3
ベトナム	1	インフラが未整備	33.8	インフラが未整備	30.8	インフラが未整備	44.6	インフラが未整備	45.0	インフラが未整備	40.9
第5位	2	法制度の運用が不透明	30.9	管理職クラスの人材確保が困難	26.3	法制度の運用が不透明	34.7	法制度の運用が不透明	27.9	法制度の運用が不透明	29.5
	3	管理職クラスの人材確保が困難	29.4	法制度の運用が不透明	24.4	労働コストの上昇	28.9	管理職クラスの人材確保が困難	27.9	管理職クラスの人材確保が困難	27.3

（備考）わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告－海外直接投資アンケート結果－より作成

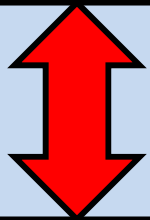
■ は社会構造関連項目。■ は人材関連項目。白地は市場競合関連項目。

7. 進出企業が直面する課題

新興国（社会構造の変化が必要なところ）におけるビジネス

進出企業が抱える2つの命題

日本品質の確立・維持



現地化

- ・ 本社・現地子会社一体となったコーポレートガバナンスの構築

⇒進出企業の直面されている課題

①現地

- ・ 日本人派遣者の減少
- ・ 現地社員教育
- ・ 現地コンプライアンス体制の構築
- ・ 品質管理体制の高度化

②日本の本社

- ・ 現地子会社に対するオフサイトモニタリング
- ・ 現地子会社に対する監査体制

現地子会社の経営の見える化、本社・現地子会社間のコミュニケーションギャップの解消等！IT活用の成否が現地子会社成功の鍵を握っています。

8. 日本ユニシスグループ グローバル展開



日本ユニシスソリューションズ株式会社

事業概要 : 自社製CADの海外展開とサポート
CADmeister 12ヶ国 14代理店
Dynavista 11ヶ国 13代理店

海外拠点 : 中国、韓国、タイ、ベトナム



ユニテックス株式会社

事業概要 : グローバル規模のICTインフラ構築・運用
日系企業のお客様の海外Rollout支援
国際間グローバルNW 及び 地域NW
の構築・運用・保守

海外拠点 : 米Unisys社と連携 (30ヶ国実績)

中国・東南アジア 7ヶ国に現地関係会社
(インドネシア、タイ、シンガポール、フィリピン、
マレーシア、中国、ベトナム)



NUL System Services Corporation

事業概要 : R&D、日本ユニシス製品商品の販売

海外拠点 : 米国 (シリコンバレー/ミネアポリス)

設立 : 1994年6月



USOL Vietnam Co., Ltd

事業概要 : 日本ユニシスグループのITソリューション 開発センター

海外拠点 : ベトナム (ハノイ)

設立 : 2006年6月

9. UNIDEX 新生ユニアデックス誕生

BITS 2014
NIHON UNISYS GROUP BUSINESS & ICT STRATEGY FORUM

1997年
UNIADEX 日本ユニシス株式会社の
ネットワーク関連および
ハードウェアサポートサー
ビス事業を引き継ぎ、ユニ
アデックス株式会社として
発足

1997年
 住友電気工業株式会社のネットワ
ークインテグレーション部門が分社化、
株式会社ネットマークスとして発足

2007年 日本ユニシスグループ連結化

2014年 3月1日、合併統合。
クラウド/データセンター、社会のICT利用シーンをつくり、支え、守る日本ユニ
シスグループの『インフラトータルサービス』企業として、スタート

社名	ユニアデックス株式会社
代表者	代表取締役社長 入部 泰(いりべ やすし)
住所/TEL	〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 03-5546-4900(大代表)
設立	1997年3月4日
資本金	7億5,000万円
従業員数	約3,200名(2014年3月1日現在)
売上高	約1,300億円(2014年3月1日統合時の概算)

『インフラトータルサービスNo.1』



1

マルチベンダー対応

2

ワンストップ対応

3

先端分野への取り組み

4

東南アジア展開支援

東南アジア、中国に7拠点を展開、 工場や事務所のネットワーク構築及び日本との接続を支援



＜海外関係会社 306名の社員＞

海外拠点	社員数	日本語 対応可能
インドネシア	70名	5名
タイ	105名	4名
シンガポール	9名	2名
フィリピン	53名	2名
中国	22名	13名
マレーシア	20名	1名
ベトナム	27名	2名

国内と同等のサービスを海外でも

- ・ 英語/日本語/現地語での打ち合わせが可能
- ・ 設計構築から保守までをトータルで支援

現地の通信/回線状況を考慮したサービス

- ・ 現地の通信業者への申請や手続きをサポート
- ・ インターネットVPNなどを利用したコストパフォーマンスの高い通信システムを提供

- 日本と海外拠点の連携、海外拠点間の連携により面でサポートします。
 - 複数国へのシームレスな展開をご支援します。
(例：タイ、インドネシア、中国への工場進出のご支援)
 - 複数国に跨るプロジェクト展開をご支援します。
 - 自動車メーカー・部品メーカー、電子機器メーカー、金融業、流通サービス業、輸送業等500社超のお客様
- IT基盤の設計・構築・保守・運用まで総合的にサポートします。
 - ITスタッフが少ない海外の工場・事務所のIT機器システム運用をご支援します。
- マルチランゲージで対応
 - 日本語、英語、現地語での打ち合わせが可能です。
海外特有の情報不足、カルチャーの違い、コミュニケーションのエラーに対応します。
特に、海外の事務所、工場の責任者（日本人が多い）の現地ITスタッフとの意思疎通を支援しております。



10. 導入事例1:UC (ユニファイドコミュニケーション)

- 16万台以上のIP電話機/100社以上への導入/
- 構築実績で、UC事業環境への移行を全面サポート。

Cisco Master UC Specialization取得

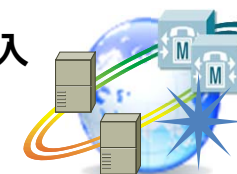
- ・ Cisco UC分野の最高位資格
- ・ 日本国内で初、世界で2番目に取得



様々な業界でのCUCM (*) 構築実績

金融/プラント/製造業などグローバルにビジネスを展開されているお客様へのCUCM導入実績とノウハウが豊富

(*) Cisco UC Manager



お客様名	拠点数	電話機	導入年
某小売業様	1	2,000	2010
某医療品メーカー様	1	1,000	2010
某人材紹介会社様	1	400	2010
某インテグレーター様	11	3,000	2009
某プラント会社様	2	2,000	2009
某製造業様	1	2,000	2009
某証券会社様	119	12,000	2008
某ディーラー様	80	2,500	2008
某保険グループ様	90	12,000	2008
⋮	⋮	⋮	⋮

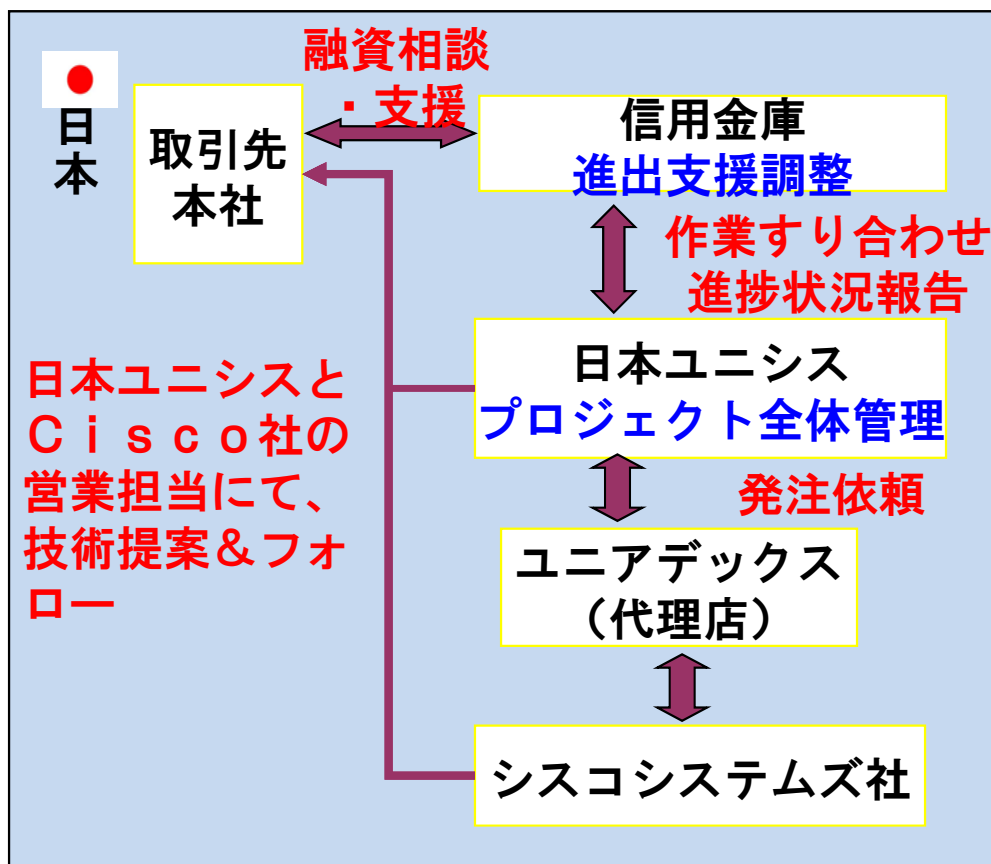
導入事例2:Web会議システム



■顧客業種：化学、ゴム、プラスチック製品製造販売

■対象国：香港、ラオス、台湾、タイ、中国（無錫・シンセン）

■プロダクト・サービス：WEB会議システム



ビジネス概要

■お客様のご要望

テレビ会議の品質、機能を改善し、国内本社、海外各拠点間で、現状、情報の共有、及び意思疎通を円滑に図れるようにする。

■日本ユニシスの提案

Cisco社WEBEX

- ・ **操作が簡単**⇒専用ソフト不要、サーバ構築・管理不要。会議への参加者は主催者から送られてくるリンクをクリックするだけで会議に参加できる。
- ・ **安全**⇒ミーティング内容は独自に暗号化してやりとり。
世界に展開するデータセンターを専用線で結びサービスをバックアップ。
- ・ **価格**⇒手ごろな価格でご提供。出張・会議費の大幅削減が可能
- ・ **言語対応**⇒英語も含め10言語に対応しているため、海外他拠点からの使用に適している。
- ・ 金融機関の顧客海外進出支援として、信用金庫から案件をご紹介いただき、該社へ訪問。ヒアリング・提案・契約・納品等、プロジェクトの全体を担当する。

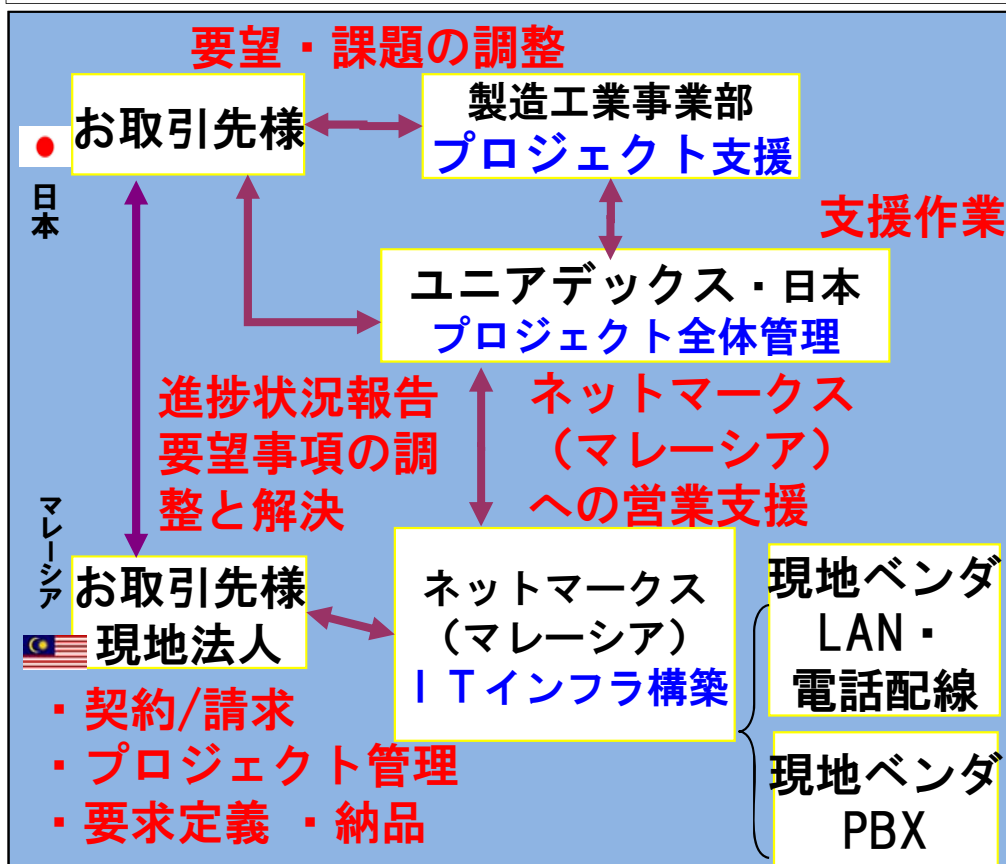
導入事例3:マレーシア新規工場ITインフラ構築

- マレーシアへの新工場設立に伴うITインフラ導入を、ネットマークス マレーシアが現地ベンダーを駆使しワンストップで構築（信頼のおける現地パートナーの選定とコントロール）

■対象国 マレーシア

■プロダクト・サービス ITインフラの導入

■海外対応先
ネットマークス（マレーシア）、
現地パートナー



ビジネス概要

■お客様のご要望

- ・ マレーシアでの新工場設立に伴い、ITインフラの導入を希望。
- ・ 初めてのマレーシア展開ということで、現地のIT状況の把握。

■ユニアデックス、日本ユニシスの提案

・基幹システム

サーバー（AD・FILEサーバー）、LANネットワーク（スイッチ）、PC及びプリンター、・ケーブリング工事・端末処理

・音声ネットワーク

PBX、デジタル電話・アナログ電話、ケーブリング工事・端末処理

・会議システム

TV会議システム、音声会議システム、プロジェクター

・生産ライン機器関連

バーコードプリンター、バーコードソフト、バーコードリーダー・スキャナー・導入支援、インターネット回線開通支援、ISPサービス調査（メール・インターネット）、複合機及びレンタル会社調査、プロジェクター設置位置調査

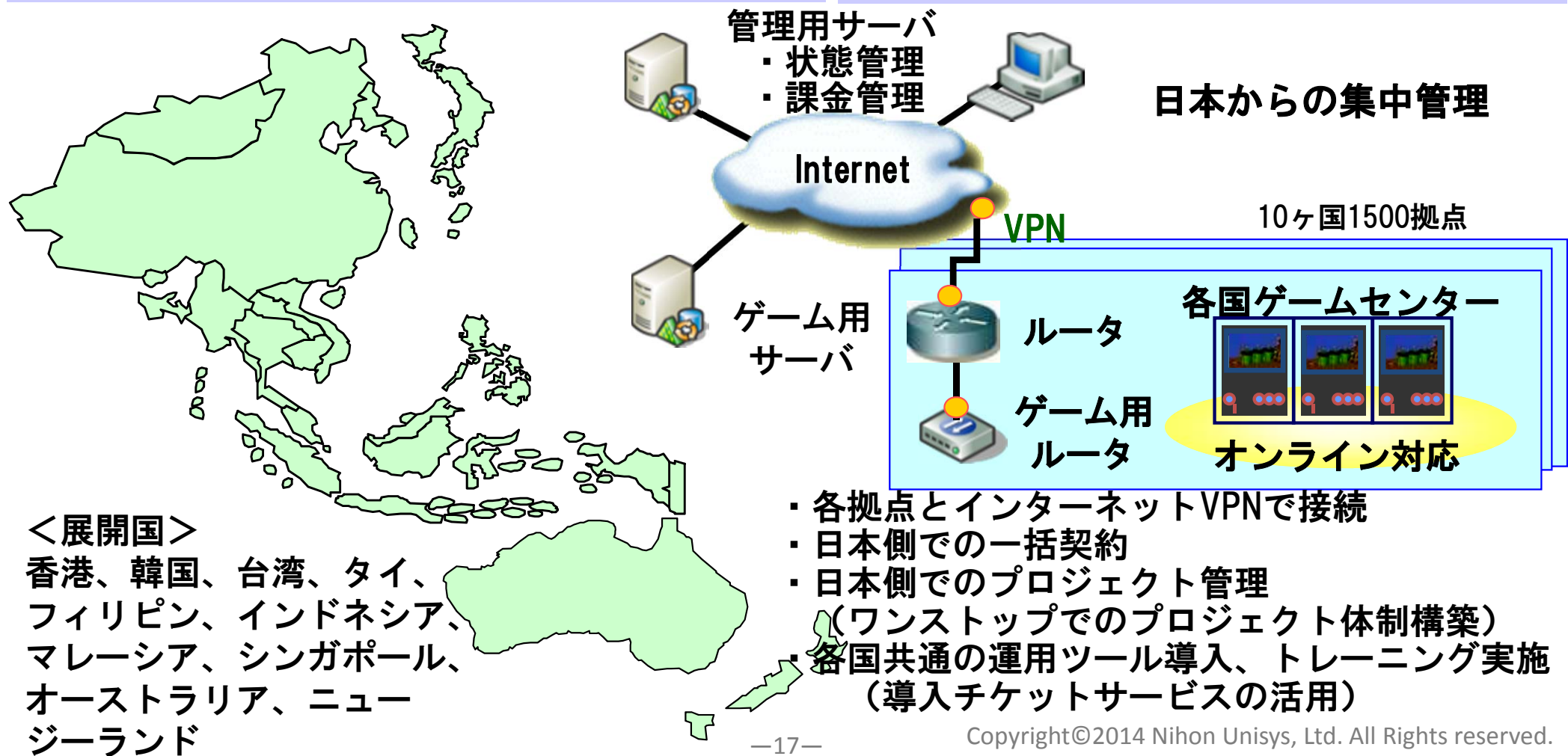
導入事例4: 東南アジア地域での アーケードゲームのオンライン化

● 導入の背景

- ・ アジア地域におけるアーケードゲームのオンライン化
 - ゲームの利用状況の正確な把握
 - ゲーム基盤の認証
- ・ 日本側からのコンテンツ（ゲーム等）の配信

● プロジェクト要件

- ・ 日本側での一括契約・管理を行なう
- ・ 短期間での構築
- ・ グローバル展開への対応
- 各国のネットワーク環境への対応
- 各国の文化・商習慣・税制・言語への対応



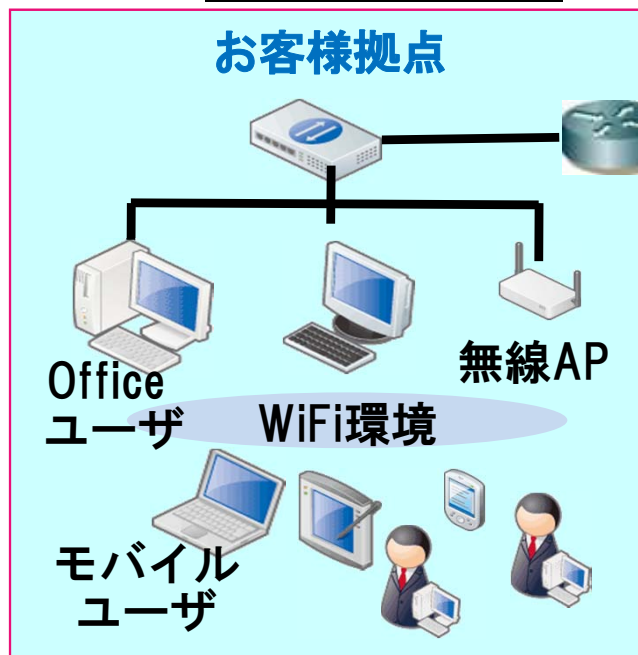
●サービス提供の背景

- ・ BCP対策（例：タイにおける洪水対策）
- ・ データバックアップサービス（隔地保管サービス）
- ・ 短期間での導入
- ・ 成長に応じたIT利用（仮事務所→工場建設）
- ・ IT要員確保の難しさ
- ・ 特に中堅企業への対応

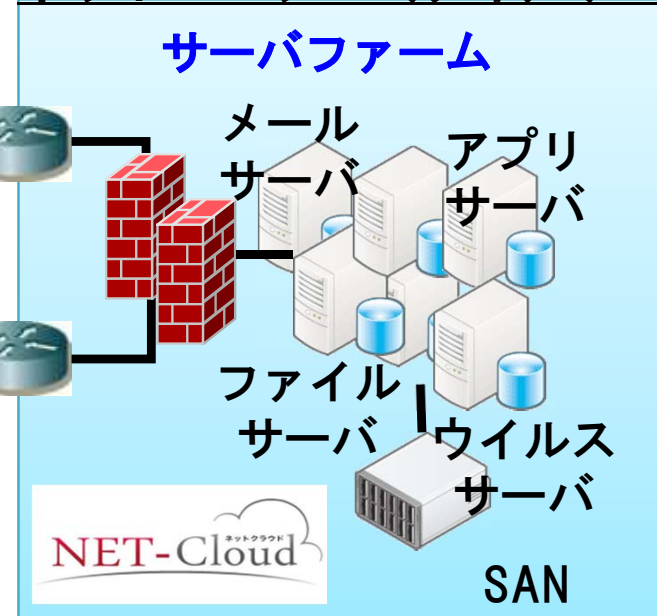
●クラウドサービスの特長

- （ネットマークス（タイ）NET-Cloud）
- ・ 初期投資の削減
- ・ 短期間での構築（標準構成 約1週間以内で利用開始）
- ・ 専任のIT担当者不要

NET-Cloud 概要



ネットマークス（タイ）データセンター



インドネシアでは、Office365をベースにクラウドサービスを提供しております。

提供クラウドサービス

- ・ データバックアップサービス
- ・ 海外拠点立上げクラウドサービス
- ・ IaaSサービス

● サービス提供の背景

- ・ システムの立上時は、日本の支援が受けられるが運用時には、現地でIT担当者の確保が必要
- ・ 東南アジア地域でのIT管理者の採用が困難
- ・ ジョブホッピングが激しい
→ 東南アジアの各国での共通の課題


● ITエンジニア常駐サービスの特長

- ・ お客様のITスタッフ要員として、特定のエンジニアを派遣（要求スキルは、事前に確認）
→ お客様側でIT担当者の確保に悩む必要なし
- ・ サービスレベルに応じたサービスメニューの提供（Daily, Weeklyサービス）

IT運用サポート：Dailyサービス

内容	対象機器	対応回数制限	対応エンジニア	作業内容	提出ドキュメント
現地に週5回常駐し、IT運用のサポートを実施	ネットワーク機器 NMインフラ サーバ PC プリンタ 他ベンダー導入機器含む	年間の全平日 9:30-17:30	特定のエンジニア	Weeklyサービスの内容＋ サーバ・PCの運用管理 ・ 機器員数管理（台帳管理） ・ 設定及びユーザー対応	運用フロー 月報 統計レポート 障害対応報告書

IT運用サポート：Weeklyサービス

内容	対象機器	対応回数制限	対応エンジニア	作業内容	提出ドキュメント
現地に週1回常駐し、IT運用のサポートを実施	ネットワーク機器 NMインフラ サーバ PC プリンタ 他ベンダー導入機器含む	年間52回＋4回の定期保守 9:30-17:30	特定のエンジニア	各種運用フローの作成 NWの運用管理 ・ 機器員数管理（台帳管理） ・ コンフィグ管理 ログ管理 ユーザー対応 電話でのヘルプデスク（常駐日以外含む）	運用フロー 月報 統計レポート 障害対応報告書 

拡大するネットマークス(インドネシア)のサービス拠点

現在(2014年5月末時点): 4拠点
ジャカルタ・スラバヤ・バリ・チカラン



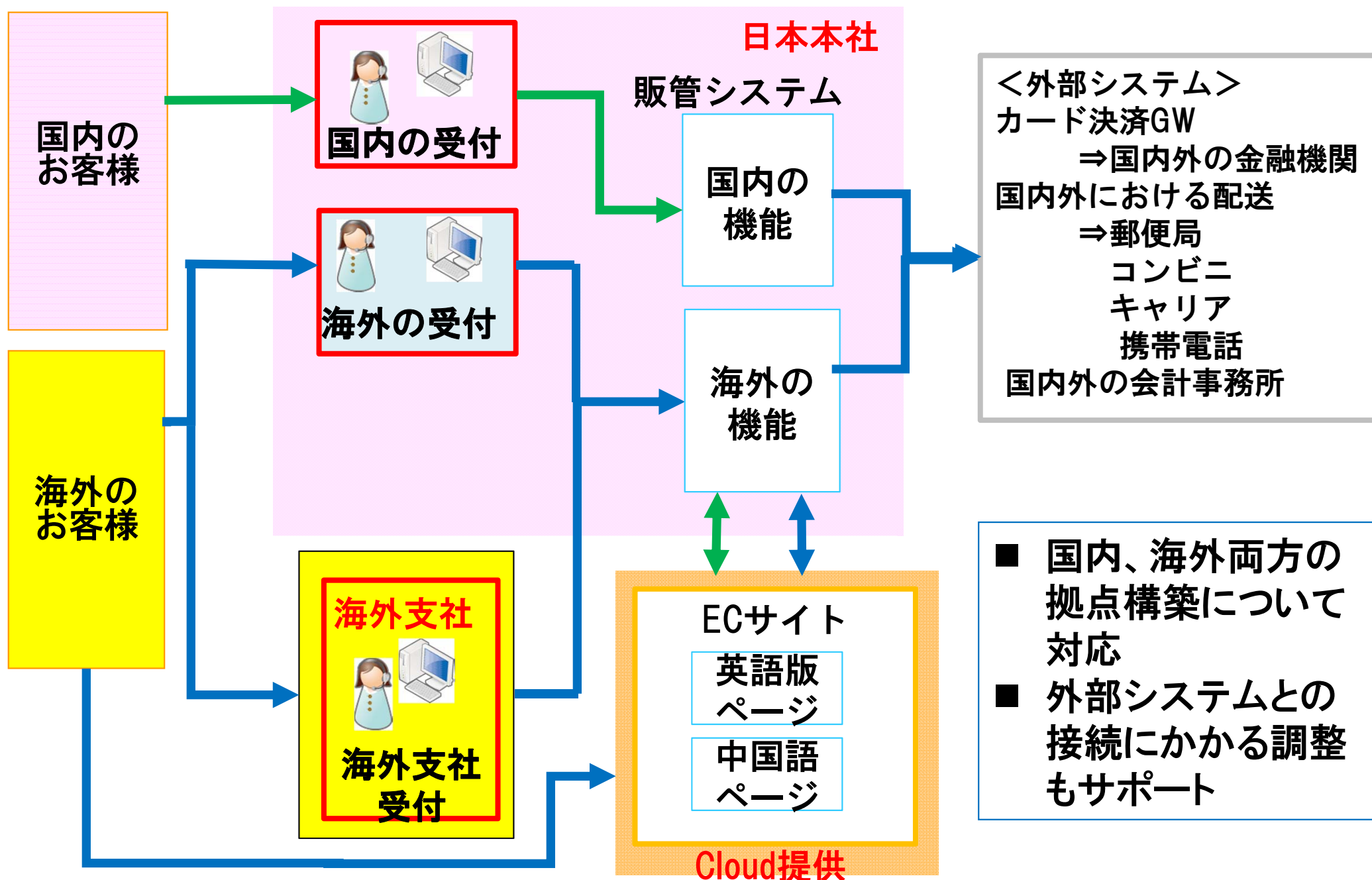
2014年9月末までに
ジャカルタの東の工業団地を
中心に**3拠点をOPEN**
予定。

- ①Cibitung
- ②Karawang
- ③Cikampek



Head Office
Jakarta

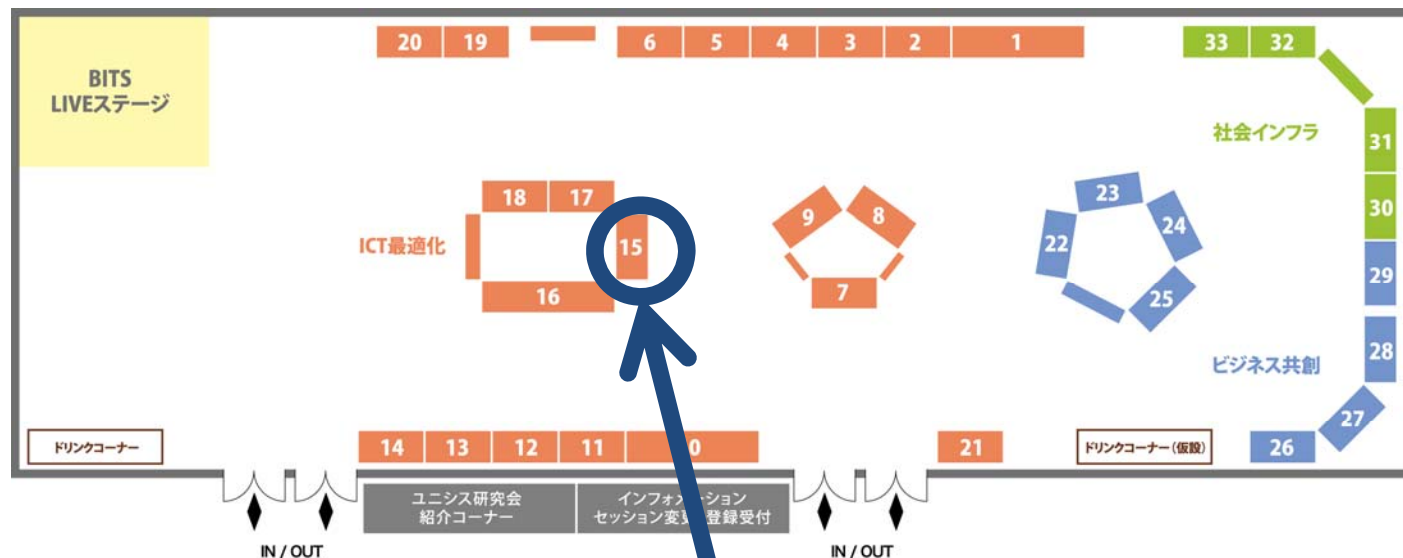
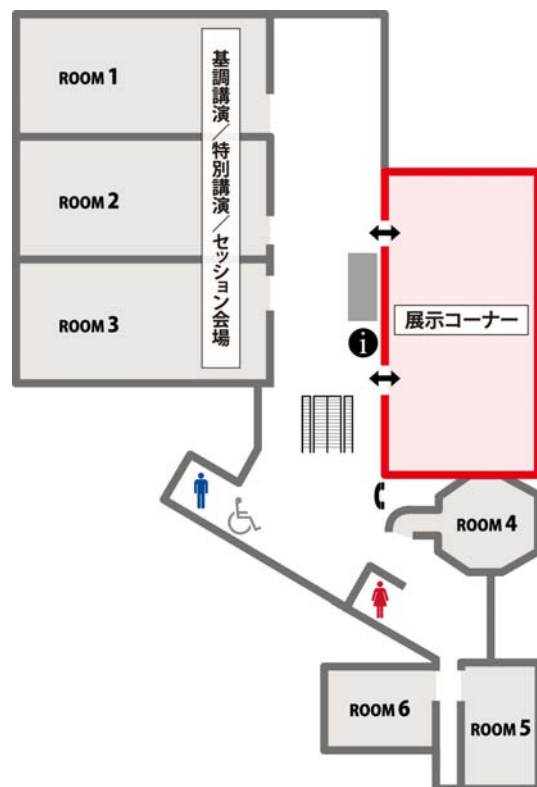
導入事例7: 海外通販への対応



- セッションNo : A-13 ICT最適化
- 日時 : 6月6日〔金〕 14 : 30 - 15 : 10
- 演題 : 「発表！グローバルITO運用サービス」
～世界規模の運用アウトソーシングを利用するメリットとは～
- 講演者 : Unisys Corporation Scott Whyman
ユニアデックス株式会社 井上 友二
- 会場 : ROOM⑥ プリズム
- 講演内容 : グローバルな日系企業の、分散するデータセンターに設置されたコアITシステム環境と、各国のエンドユーザが利用しているPC環境の両面に対し、ユニアデックスと米国Unisysが協力し、地域に点在する運用サービスセンターから、最適に組み合わせた管理ツール群を利用して世界標準のサービスをご提供します。これにより、お客様はIT統制と均一的なIT運用を実現し、運用コストの削減、コア業務へのシフトを図る事ができます。

12. 関連展示ブース

■ 展示コーナー案内図



展示No. : 15

グローバルなITO運用の実現に向けて

※展示会場にてご相談も承ります。

UNISYS

つなぐ力が、
未来をひらく。

BITS
2014

NIHON UNISYS GROUP
BUSINESS & ICT STRATEGY FORUM